

科目名	実践技術研究Ⅱ						
科目名(英)	Practical technology research Ⅱ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	岩村剛士		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	アニメーター歴19年 講師歴11年		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	作品制作のサポートを中心として行い、絵コンテ、画面構成、動きの表現の指導を行う。アニメーション作品のみならず、設定画、背景画などのアドバイスも行う。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			修正された絵を確実に描き起こす事ができる	
			○			発想力を高め、よりクオリティの高いものを作ることができる	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画		授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	1-2「街中での1シーン」をテーマに動きの研究					
	2	3-4短編絵コンテ作り					
	3	5-6作品制作(絵コンテチェック、作画)1-1					
	4	7-8作品制作(絵コンテチェック、作画)1-2					
	5	9-10作品制作(絵コンテチェック、作画)1-3					
	6	11-12作品制作(絵コンテチェック、作画)1-4					
	7	13-14作品制作(絵コンテチェック、作画)1-5					
	8	15-16作品制作(作画)1-1					
	9	17-18作品制作(作画)1-2					
	10	19-20作品制作(作画)1-3					
	11	21-22作品制作(作画)1-4					
	12	23-24作品制作(作画)1-5					
	13	25-26作品制作(作画)1-6					
	14	27-28作品制作(作画)1-7					
15	29-30作品制作(作画)1-8						
評価方法	課題提出(50%)、授業への出席率(50%)を評価基準とする 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出席率		○	◎	○		50%
	課題提出			◎			50%
履修上の注意	スケジュール感をつかんでもらうため、先に一か月の流れを必ず共有し、締め切りは厳守させる。						

科目名	アニメーション応用Ⅱ						
科目名(英)	Animation application Ⅱ						
単位数	2単位	時間数	90時間	担当者	岩村剛士		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	アニメーター歴19年 講師歴11年		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	作品制作のサポートを中心として行い、絵コンテ、画面構成、動きの表現の指導を行う。映像作品として完成させる。						
授業形式	講義:	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			学んだ表現を作品に反映させる事ができる。	
			○			実制作の現場でも役立つスキルを身に付ける事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画		授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	1-3.TP修正/ペイント演習					
	2	4-6..TP修正/ペイント演習					
	3	7-10..TP修正/ペイント演習					
	4	11-13..TP修正/ペイント演習					
	5	14-16..TP修正/ペイント演習					
	6	17-20.カメラワーク・コンポジット演習					
	7	21-23.カメラワーク・コンポジット演習					
	8	24-26.カメラワーク・コンポジット演習					
	9	27-29.カメラワーク・コンポジット演習					
	10	30-32.カメラワーク・コンポジット演習					
	11	33-35.SE・音源/編集					
	12	36-38.SE・音源/編集					
	13	39-41.SE・音源/編集					
	14	42-44.SE・音源/編集					
15	45.講評						
評価方法	課題提出(50%)、授業への出席率(50%)を評価基準とする 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出席率		○	◎	○		50%
	課題提出			◎			50%
履修上の注意	スケジュール感をつかんでもらうため、先に一か月の流れを必ず共有し、締め切りは厳守させる。						

科目名	卒業制作 I						
科目名(英)	Graduation Works I						
単位数	1単位	時間数	60時間	担当者	潤間 貴洋		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	アニメーション制作会社にて、制作(進行、デスク)、人事広報として勤務		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマを設定し作品として作り上げていく。作品公開に向けた制作を通して、表現力の向上、進捗管理のノウハウを指導していく。 ・アニメーション映像作品を主体とした授業を行う ・全工程のチェック、添削指導を行い、質の向上を目的とする。 						
授業形式	講義:	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	目標		
		○	○		アニメーションについてより知識、技術を得ることができる		
			○		スケジュール管理を行い、計画的な作業をする事ができる。		
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	1-10.原画制作						
	11-17.動画制作						
	18-24.仕上げ制作						
	25-30.コンポジット、編集作業						
評価方法	制作への取り組み、授業態度、出席率など、総合的に判断する。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題取り組み(提出)		○	◎	○		50%
	出席率				◎		50%
履修上の注意							

科目名	卒業制作Ⅱ						
科目名(英)	Graduation Works II						
単位数	2単位	時間数	90時間	担当者	徳永 靖之		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	講師歴9年		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマを設定し作品として作り上げていく。作品公開に向けた制作を通して、表現力の向上、進捗管理のノウハウを指導していく。 ・アニメーション映像作品を主体とした授業を行う ・全工程のチェック、添削指導を行い、質の向上を目的とする。 						
授業形式	講義:	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
		○	○			アニメーションについてより知識、技術を得ることができる	
			○			スケジュール管理を行い、計画的な作業をする事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	1-15.原画制作						
	16-25.動画制作						
	26-35.仕上げ制作						
	36-45.コンポジット、編集作業						
評価方法	制作への取り組み、授業態度、出席率など、総合的に判断する。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題取り組み(提出)		○	◎	○		50%
	出席率				◎		50%
履修上の注意							

科目名	キャラクター表現Ⅱ						
科目名(英)	Character expression Ⅱ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	坂本真来		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	アニメーター歴4年 イラストレーター歴3年		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	ポーズデッサンやCGモデリングなどの人体像をベースにポーズをキャラクターに落とし込む。アニメーションやイラストレーションとしての表現力を養うことを目的とする						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	目標		
			○		ポーズを作成し、キャラクターを描き起こすことができる。		
			○		シルエットからディテールまで隅々まで表現することができる。		
テキスト・教材 参考図書	参考書籍:モルフォ人体デッサン 瞬撮アクションポーズ						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	1-2.キャラクターを描写する①-模写、オリジナル問わず						
	3-4.キャラクターを描写する②-全身絵を描く						
	5-6.ポーズ作成について①-ポーズの基本 コントラポストについて						
	7-8.ポーズ作成について②-立ちポーズを描く						
	9-10.ポーズ作成について③-骨格について(男女別)						
	11-12.ポーズ作成について④-骨格の仕組みに基づいてポーズを描く						
	13-14.素体を作成する①-キャラクターのベースとなる素体を作る						
	15-16.素体を作成する②-素体を使って様々なポーズの描写を行う						
	17-18.素体を作成する③素体にキャラクターを乗せる(髪、表情、服装などポーズに合わせた動き)						
	19-20.素体を作成する④座りポーズの素体にキャラクターを乗せる(髪、表情、服装などポーズに合わせた動き)						
	21-22.素体を作成する⑤アクションポーズの素体にキャラクターを乗せる(髪、表情、服装などポーズに合わせた動き)						
	23-24.手足の描写①-手足のシルエット作成について						
	25-26.手足の描写②-シルエットに基づき、ディテールを描写する						
27-28.キャラクターを活かす画面構図①							
29-30.キャラクターを活かす画面構図②							
評価方法	課題への取り組みと提出状況で、下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題提出、完成度		○	◎	○		50%
	出席				○		20%
	授業態度				○		30%
履修上の注意							

科目名	就職実務Ⅱ						
科目名(英)	Job MeasuresⅡ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	徳永 靖之		
実施年度	2022年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	講師歴9年		
対象学科・学年	ゲーム・CG・アニメ科アニメコース3年/ゲーム・CG・アニメ専攻科アニメ専攻4年						
授業概要	自分が目指すべき職種の方性の再認識、ならびに企業の選定。就職時、就職後に必要となる社会人としての一般常識、対応方法の習得。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				自己分析を行い履歴書やエントリーシートの作成ができる。	
	○	○				企業研究を行い、自身の進路を選択する事ができる。	
	○	○				面接試験での自己PR、その企業を目指した理由などの質疑応答ができる。	
	○	○				応募企業へのメール、電話での的確な対応ができる。	
テキスト・教材 参考図書	学校法人麻生塾 就職ガイドブック						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	1	1-4.希望職種、調整確認指導					
	2	5-6.求人情報探索、確認方法指導			自分が就職したい企業を暫定的にでも決定しておくこと。		
	3	7-10.応募書類記入方法指導			あらかじめ、履歴書を自己流で記入しておくこと。特に自己PR、なぜその企業に入りたいのかを明確にして事前に配布したプリントを読んでおくこと。		
	4	11-12.社会人としての基本的マナー・座学指導			事前に配布したプリントを読んでおくこと。		
	5	13-14.企業対応指導(メール対応)			メールアドレスを作成し、メールの送受信を可能にしておくこと。		
	6	15-16.社会人としての基本的マナー・演習指導(訪問時、来社時対応)2			事前に配布したプリントを読んでおくこと。		
	7	17-23.仮想企業面接訓練(グループ面接練習)2			事前に配布したプリントを読んでおくこと。		
	8	24-30仮想企業面接訓練(個人面接練習)2			事前に配布したプリントを読んでおくこと。		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	成績評価は実施しない。 出席率により、R(66%以上)・D(66%以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						
	小テスト						
	宿題・レポート						
	発表・作品 授業態度		○	○	○		100%
履修上の注意							